

エクササイズ名 「いくつ」 (自己理解)

ねらい：自分が他人から、どう見られているか、だれしも興味のあることである。自分のことを13項目から見つめ直し、自己評価と他者評価を比べることで、自分の良さを再認識したり、自分のがんばるところを明らかにする。

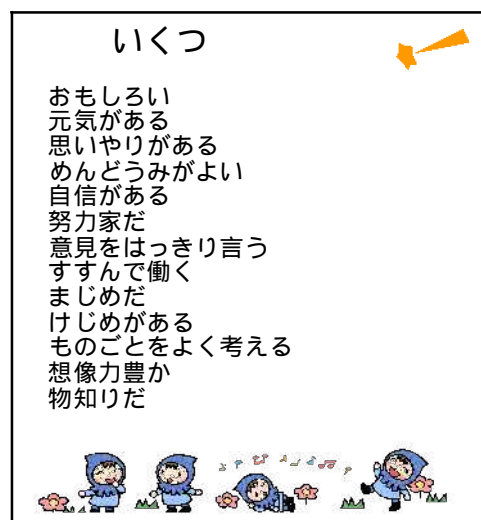
準備

・個人用ワークシート2種類 ・集計用用紙

内容

- 1, 自分について振り返り、13の項目の中で当てはまるところの星()を4つ塗りつぶす。
- 2, 友達の名前が書かれたカードを配る。
- 3, 宛名の人に、同様に4つの星()をプレゼントする。
- 4, 自分で記入したシートと、友達に記入してもらったシートを比べる。

展開例



主な発問	配慮事項
<p>みんなは、自分のことを人がどう見ているか知りたかったことはないですか。今日は自分と友達のことを見つめる活動をしたいと思います。</p> <p>[個人用のプリントを配布]</p> <p>プリントには13の項目がありますね。自分について、当てはまるなと思う言葉のところの を塗りつぶして下さい。塗っていい の数は、1人4個です。どこかの項目だけ多く塗ってもいいですよ。分からない言葉がある人は質問してください。</p> <p>[プリントを回収する]</p> <p>次に、友達の名前が書かれたプリントを配ります。「さんへ」と書かれている人について、同じように4個の をプレゼントしてあげてください。</p> <p>[自分を除くメンバー(3人)のプリントに記入]</p> <p>プリントを集めます。</p> <p>[それぞれがプレゼントした の数を集計する]</p> <p>今から2枚のプリントを返します。自分で書いた と友達からもらった を、よく比べてみて下さい。どうでしたか?自分で思っていたのと違うところをもらった人もいましたね。</p> <p>[感想を話し合ったり、自分で書けなかったところの がついた理由を、話し合う]</p> <p>気づいたことや感じたことを振り返り用紙に書いて下さい。 をつけるだけでもいいですよ。</p>	<p>1グループ4人程度とする。</p> <p>なかなか自分の長所を認められない生徒もいると思うので、「どちらかというと、というものでいいんだよ。必ず4つの を塗りつぶしてね。」と支援する。</p> <p>自分の考えを表現することが少なく、友達の意見に左右されてしまいがちな生徒もいると思われる。そこで、「さんへ」のプリントを回して、順に を書き足していくのではなく、自分の意見を表現できるように、各人に1枚づつを記入させ、それらを集計した結果を本人に渡すようにする。</p> <p>振り返りを、自分の言葉で表現することが難しいと思われる生徒もいるので、選択肢を用意する。</p>

参考文献

國分康孝監修「エンカウンターで学級が変わるショートエクササイズ集」図書文化社(2005)

いくつ



名前

おもしろい
元気がある
思いやりがある
めんどろみがよい
自信がある
努力家だ
意見をはっきり言う
すすんで働く
まじめだ
けじめがある
ものごとをよく考える
想像力豊か
物知りだ



振り返りカード (いくつ)

名前 ()

今日の活動は、楽しくできましたか？

つ
ら
か
っ
た

つ
ま
ら
な
か
っ
た

あ
ま
り
楽
し
く
な
か
っ
た

び
み
よ
う

ふ
つ
う

ま
あ
ま
あ
楽
し
か
っ
た

楽
し
か
っ
た

と
と
も
楽
し
か
っ
た

友達からもらった を見て、どうでしたか。

うれしかった。
思った通りだった。
不思議だなと思った。
意外な気持がした。
はずかしかった。
「自分はそうなんだ」と新たな発見をした。
べつに何も感じなかった。
いやな気がした

今日の活動について感想や意見など、書けたら書いてね。